

経営比較分析表（令和3年度決算）

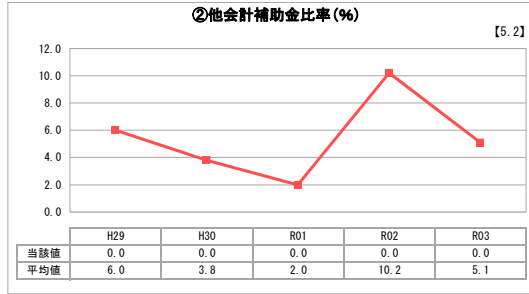
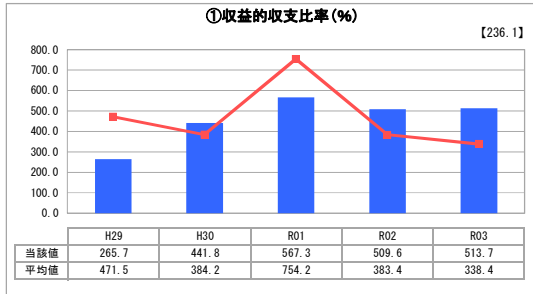
京都市綾部市 綾部市営天神町駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	広場式	10	

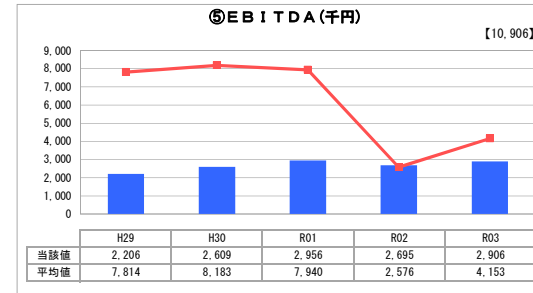
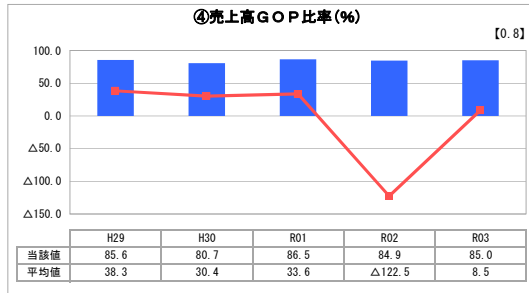
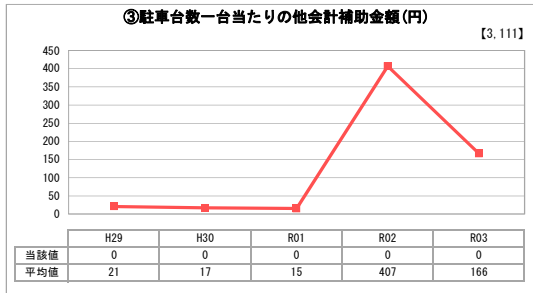
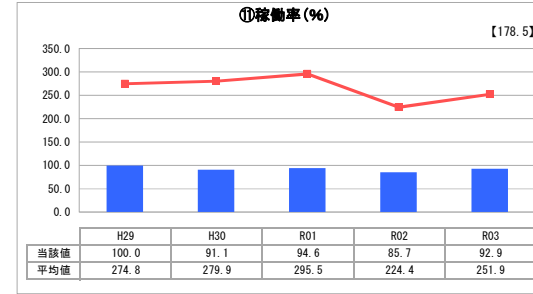
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	2,049
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
56	0	無

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
[]	令和3年度全国平均

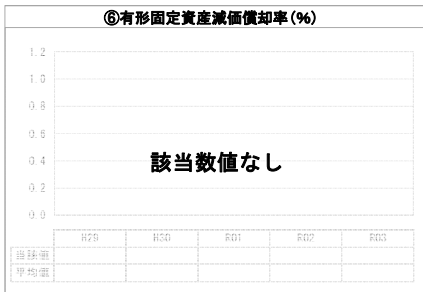
1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

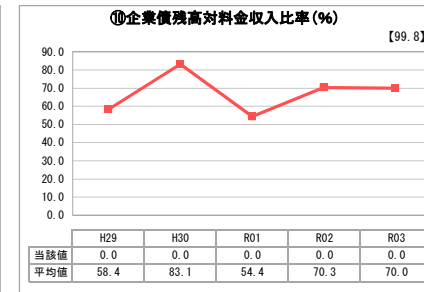
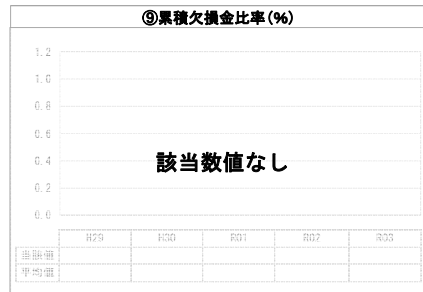


⑦敷地の地価(千円)

0

⑧設備投資見込額(千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
自走式平面駐車場で出入庫管理システムも設置していないため、経費が低く抑えられています。令和3年度は令和2年度と比較し稼働率が改善し、利用の落ち込んだ令和2年度を除き90%近くの稼働率となっています。

2. 資産等の状況について
特になし。

3. 利用の状況について
収容台数56台の定期(月極)駐車場として運用しており、主に綾部市街地への通勤者の駐車場や鉄道を利用している通勤、周辺住民の自家用車の駐車場所としての需要があります。利用台数が減少した令和2年度と比較して令和3年度は利用台数が増加しました。

全体総括

令和3年度の利用台数については若干需要が回復したため令和2年度と比較して幾分増加しました。綾部駅や商業施設に近い場所に位置する天神町駐車場は、近隣住民の自家用車保管場所、市街地への通勤用、鉄道利用者等の利用が多く、その立地から一定の需要があります。また、本駐車場は自走式平面駐車場(広場式)で、営業費用は低く抑えられるため、収益的収支比率は約510%であり経営状態は良好で、通年50台前後の利用者があります。また、駐車場の供用開始は昭和48年ですが、平成23年に全面改築を実施しており、比較的新しい施設であるため、当面、設備投資も必要ありません。新型コロナウイルス感染症の影響による利用減少に歯止めが掛かりつつあり、稼働率の改善状況を注視しつつ、必要に応じて施設の利活用方法を検討していきます。